

## 医学系研究に関する情報公開文書

研究課題名	静脈洞血栓症における頭部ルーチン MRI 撮像法の診断能の比較検討
研究責任者	阪原 晴海
研究機関名	浜松医科大学 放射線診断学・核医学講座 その他全国約 40 の共同研究機関（主研究機関：宮崎大学）
研究目的と意義	<p>この研究は頭部 MRI 撮像法において、静脈洞血栓症の診断にどの撮像法が最も有用か、またどの組み合わせが有用かを明らかにすることを目的にしています。</p> <p>静脈洞血栓症は一般に頭痛などの症状で発症し、画像による評価も難しく、診断が遅れ脳出血に至ることも少なくありません。この病気の MRI 診断においては、造影剤を使用する MRI が有用ですが、静脈洞血栓症が何らかの検査で疑われた時に施行されるものであり、通常（ルーチン）の頭部 MRI 検査では行われません。通常の頭部 MRI 検査の所見で静脈洞血栓症が疑われれば、造影剤を使用した追加撮影が行われ早期診断につながるものと考えられます。しかし、静脈洞血栓症の診断に頭部 MRI 検査の所見がどの程度寄与するかは不明確です。</p>
研究期間	倫理委員会承認後 ～ 2018 年 9 月
研究方法	<p>●対象となる患者さん：</p> <p>2006 年 10 月 1 日から 2016 年 9 月 30 日の間に頭部 MRI 検査が施行され、DSA、造影 CT、造影 MRI など静脈洞血栓症の確定診断が得られた患者さんと、DSA と頭部 MRI が施行され静脈洞に異常がないと診断された患者さんを対象としています。</p> <p>●研究方法：</p> <p>対象となる方のカルテ情報から、患者背景、MRI の画像および検査結果を利用させていただき、頭部 MRI 検査の有用性を検討します。</p> <p>対象となる患者さんで、ご自身の検査結果などの研究への使用をご承諾いただけない場合や、研究についてより詳しい内容をお知りになりたい場合は、下記の問い合わせ先までご連絡ください。</p>
問い合わせ先	〒431-3125 浜松市東区半田山一丁目 20 番 1 号 浜松医科大学医学部附属病院 診療科：放射線診断科 担当者：阪原 晴海 TEL：053-435-2240 FAX：053-435-2241 E-mail：sakahara@hama-med.ac.jp